



2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月13日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

四半期報告書提出予定日 2020年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及び証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第2四半期の連結業績(2019年9月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	2,194	7.6	164	△31.6	156	△35.1	140	△38.7
2019年8月期第2四半期	2,039	△40.2	240	△41.5	240	△36.7	228	△34.1

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 139百万円 (△38.0%) 2019年8月期第2四半期 224百万円 (△35.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	6.38	—
2019年8月期第2四半期	10.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	10,892	6,442	59.1
2019年8月期	7,922	6,420	81.0

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 6,442百万円 2019年8月期 6,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	8,234	19.7	813	18.4	783	18.8	707	4.0
							円 銭	
								32.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年8月期2Q	22,052,426 株	2019年8月期	22,052,426 株
2020年8月期2Q	95,284 株	2019年8月期	435 株
2020年8月期2Q	21,970,136 株	2019年8月期2Q	22,051,991 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、10月に実施された消費税率引上げに伴う個人消費の落ち込みや、製造業における輸出や設備投資の弱含みに加え、第2四半期末にかけての新型コロナウイルスの感染拡大により景気の停滞感が強まりました。世界経済におきましても、米中貿易摩擦等の不安定な情勢の継続に加え、新型コロナウイルスの影響が拡大して先行きの見通しが立ちにくい状況となっております。

当社の装置関連事業におきましては、FA装置を提供している業界により差はあるものの、主要顧客である米国の太陽電池メーカー以外でも、全般的に生産の効率化、生産能力の向上、稼働率の向上等に対するニーズが存在しています。また、人手不足に伴い工場内の自動化や省力化を図るニーズが継続しています。

当社の環境関連事業が属する太陽光発電業界におきましては、国内で固定価格制度の見直しに向けた議論がされていますが、認定済みで未設置のメガソーラー(大規模太陽光発電所)は多数あり各地で順次設置されています。また、自然災害の影響で太陽光パネルの廃棄量が想定以上に増加しており、引き続き廃棄パネルの適正なりサイクル方法や処理体制の整備の必要性が増しています。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,194百万円(前年同期比155百万円の増収)と概ね予定通りとなりました。一方、期初の想定よりも研究開発費、人件費、貸倒引当金繰入額等の販売管理費が減少したため、利益面は予定よりも増加し、営業利益は164百万円(前年同期比76百万円の減益)、経常利益は156百万円(前年同期比84百万円の減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は140百万円(前年同期比88百万円の減益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業におきましては、米国の太陽光パネルメーカーからの既設ラインの増設を予定通り売上計上し、部品販売も堅調に推移しました。また、自動車業界に向けたFA装置も販売したことで、売上高は1,864百万円(前年同期比65百万円の増収)となりました。営業利益につきましては302百万円(前年同期比114百万円の減益)となりました。

②環境関連事業

環境関連事業におきましては、工期が遅れていた検査の実施や定期検査等の太陽光発電所の検査サービスが好調に推移しました。また、国内の産業廃棄物業者に太陽光パネルの自動解体ラインを販売したこと等により、売上高は330百万円(前年同期比89百万円の増収)となりました。営業利益につきましては129百万円(前年同期比59百万円の増収)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,859百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,043百万円の増加となりました。これは主として、現金及び預金の増加1,517百万円、仕掛品の増加2,408百万円があった一方で、受取手形及び売掛金の減少1,056百万円があったことによるものであります。固定資産は4,033百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物の減少72百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、10,892百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,970百万円の増加となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,942百万円の増加となりました。これは主として、買掛金の増加427百万円、電子記録債務の増加1,068百万円、前受金の増加1,497百万円があった一方で、リース債務の減少36百万円、賞与引当金の減少26百万円があったことによるものであります。固定負債は26百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円の増加となりました。これは、退職給付に係る負債の増加5百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,449百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,948百万円の増加となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は6,442百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円の増加となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益140百万円の計上があった一方で、剰余金の配当77百万円、自己株式の増加38百万円があったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末より1,517百万円増加し、2,237百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は1,685百万円(前年同期は163百万円の支出)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上156百万円、減価償却費の計上96百万円、売上債権の減少1,065百万円、仕入債務の増加1,495百万円、前受金の増加1,497百万円があった一方で、賞与引当金の減少26百万円、たな卸資産の増加2,408百万円、その他の減少188百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4百万円(前年同期は46百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出10百万円、無形固定資産の取得による支出6百万円があった一方で、関係会社の清算による収入7百万円、その他の増加4百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は162百万円(前年同期は77百万円の支出)となりました。これは主として、リース債務の返済による支出36百万円、自己株式の取得による支出49百万円、配当金の支払額76百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期(2019年9月1日~2020年8月31日)の通期業績予想につきましては、現在のところ2019年10月9日に公表している従来の業績予想から大きな変動は見込んでおりません。第2四半期累計期間の利益は期初の予想を上回って推移しましたが、それが通期業績に与える影響は軽微であるため、通期業績予想数値は従来から据え置いております。

なお、当社は輸出を中心に事業展開していますが、新型コロナウイルスの更なる感染拡大や各国の規制強化の動向に注視しており、当社業績予想を修正する必要がある場合には速やかに開示するように致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	719,251	2,237,172
受取手形及び売掛金	2,221,078	1,164,872
電子記録債権	13,048	4,866
仕掛品	531,258	2,940,208
原材料及び貯蔵品	83,957	83,209
その他	258,445	430,595
貸倒引当金	△11,891	△1,883
流動資産合計	3,815,148	6,859,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,827,031	3,835,381
減価償却累計額	△1,558,663	△1,639,099
減損損失累計額	△8,073	△8,073
建物及び構築物 (純額)	2,260,294	2,188,208
機械及び装置	697,703	666,165
減価償却累計額	△140,524	△144,854
減損損失累計額	△487,160	△456,940
機械及び装置 (純額)	70,017	64,371
土地	1,548,050	1,548,050
リース資産	763,520	763,520
減価償却累計額	△527,377	△527,377
減損損失累計額	△236,142	△236,142
リース資産 (純額)	—	—
その他	270,705	296,499
減価償却累計額	△236,157	△244,037
減損損失累計額	△4,514	△4,514
その他 (純額)	30,033	47,947
有形固定資産合計	3,908,394	3,848,577
無形固定資産		
その他	13,626	16,230
無形固定資産合計	13,626	16,230
投資その他の資産		
繰延税金資産	127,537	120,504
その他	57,594	48,220
投資その他の資産合計	185,131	168,725
固定資産合計	4,107,152	4,033,533
資産合計	7,922,300	10,892,574

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,655	691,971
電子記録債務	614,353	1,683,021
リース債務	79,558	43,478
未払法人税等	4,149	18,088
前受金	199,203	1,696,226
賞与引当金	73,816	46,819
受注損失引当金	41,084	35,522
その他	203,964	208,361
流動負債合計	1,480,785	4,423,490
固定負債		
退職給付に係る負債	20,681	26,460
固定負債合計	20,681	26,460
負債合計	1,501,466	4,449,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	846,128	907,514
自己株式	△431	△39,214
株主資本合計	6,393,033	6,415,637
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	27,800	26,986
その他の包括利益累計額合計	27,800	26,986
純資産合計	6,420,834	6,442,624
負債純資産合計	7,922,300	10,892,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
売上高	2,039,405	2,194,903
売上原価	1,329,030	1,576,963
売上総利益	710,375	617,939
販売費及び一般管理費	469,457	453,087
営業利益	240,918	164,851
営業外収益		
受取利息	15	28
為替差益	3,476	-
業務受託料	780	-
関係会社清算益	-	3,121
スクラップ売却益	607	1,934
その他	1,994	531
営業外収益合計	6,873	5,615
営業外費用		
支払利息	3,671	1,670
支払手数料	3,397	11,609
為替差損	-	885
その他	-	60
営業外費用合計	7,068	14,225
経常利益	240,723	156,242
税金等調整前四半期純利益	240,723	156,242
法人税、住民税及び事業税	8,911	9,128
法人税等調整額	3,203	7,040
法人税等合計	12,115	16,169
四半期純利益	228,608	140,072
親会社株主に帰属する四半期純利益	228,608	140,072

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	228,608	140,072
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,071	△813
その他の包括利益合計	△4,071	△813
四半期包括利益	224,536	139,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,536	139,259
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	240,723	156,242
減価償却費	97,391	96,454
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16,216	△10,037
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,310	△26,996
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	9,925	△5,561
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,482	5,779
受取利息及び受取配当金	△15	△28
支払利息	3,671	1,670
売上債権の増減額 (△は増加)	129,605	1,065,334
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,488,142	△2,408,166
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,103,057	1,495,717
前受金の増減額 (△は減少)	△84,138	1,497,021
その他	△55,115	△188,811
小計	△79,082	1,678,616
利息及び配当金の受取額	15	28
利息の支払額	△3,671	△1,850
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△81,057	8,332
営業活動によるキャッシュ・フロー	△163,795	1,685,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,034	△10,501
無形固定資産の取得による支出	△1,192	△6,515
関係会社の清算による収入	-	7,621
その他	△9,751	4,891
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,978	△4,502
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△34,159	△36,080
自己株式の取得による支出	-	△49,986
配当金の支払額	△43,688	△76,682
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,847	△162,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,348	45
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△289,969	1,517,920
現金及び現金同等物の期首残高	900,042	719,251
現金及び現金同等物の四半期末残高	610,072	2,237,172

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,974,693	123.2
環境関連事業	347,240	154.7
合計	5,321,933	124.9

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	2,454,989	185.0	8,083,121	178.7
環境関連事業	174,001	71.0	132,132	34.1
合計	2,628,990	167.2	8,215,254	167.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	1,864,024	103.7
環境関連事業	330,878	137.1
合計	2,194,903	107.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。